

(2) 木工チャレンジコンテスト

予選…予選では、生活や社会の問題を木工の技術により解決できる作品を構想する。

製作品は以下の条件を満たすものとする。

- ・上記の課題について設計し、3時間30分以内で製作できるものとする。
 - ・使用する材料は集成材(t15×200×900 : 2枚)と合板(t4×450×450 : 1枚)とする。
 - ・製品の大きさは、3辺の合計160cm以内までとする。
- ※材料取りをする際に、縦引きによる切断を含めること。
- ※くぎ(32mm・38mm 等)・酢酸ビニル樹脂系接着剤を使用する。
- ※製作工程において、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。
- ※接合金具は(釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具蝶番)のみとする。
[プラスチック等の使用は出来ません。]
- ※機械による部品加工は行わない。

以上の条件を満たす作品の構想図(等角図またはキャビネット図)で予選を行う。

なお、この課題は全国大会の作品募集に準ずる課題です。(予選は作品評価による予選は行いません。)

参加申し込みの方法

- ・課題の条件を満たす作品の構想図(A4のケント紙を使用)
- ・応募所(全日中 web ページよりダウンロード)を

9月6日(金)までに下記の担当者宛にお送りください。(簡易書留での郵送:参加校負担)

審査の結果、本選出場(大会会場での競技)が決定した場合、担当より競技について連絡があります。(本選の定員は最大16名で、原則として出場は各学校2~3名までです。ただし応募人数には規定はありません。)

申込先…神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭研究部会
厚木市立小鮎中学校 清水 匠
〒243-0213 厚木市飯山 2367
TEL: 046-241-1428 FAX: 046-241-3130

神奈川県大会予選通過者は、令和元年9月27日(金)までに大会事務局より参加校へ連絡する。

作品(構想図)の返却…神奈川県大会出場者は大会当日に返却する。

神奈川県大会…予選通過者最大16名で行う。(ただし原則として1校3名を予選通過の上限とする。)

予選の構想図を作品にする。自分の製作した作品についてのプレゼンテーションを行う。

会場準備工具 さしがね(300×150mm) けびき くぎ抜き げんのう
 四つ目ぎり 三つ目ぎり はたがね クランプ 削り台 両刃のこぎり
 作業台に付属する万力 平かんな 追入のみ(9mm・15mm) 直角定規 端材
 木工用接着剤 バケツ 箒 ちりとり 雑巾 ビニール袋
 ボール盤【ボルト等の穴あけ用のみ使用可、釘の下穴あけの使用は不可、刃は各自準備】

※ 長さの違う釘が必要な場合は持参し使用することを許可する。

長いさしがねが必要な場合は持参し使用することを許可する。

※ 会場校によって、準備工具が異なることもあります。詳細は参加校にお知らせします。

※ 大会に関する情報は県技・家研ホームページにて確認すること。

- ・その他連絡事項について

※神奈川県より代表1名を推薦する。[県フェア(略称)の結果、優秀生徒1名を全国大会に推薦する。]

※全国大会推薦者の中学校は、応募規定、個人準備、支給材料、会場準備工具などを、

全日中の Web ページで要項を確認し中学校側で応募すること。(全日中 web <http://www.ajgika.ne.jp>)